

## 生涯現役、80代まで トライアスロンを



今回は、9月2日に南アフリカで開催されたトライアスロンの世界選手権で年代別（70～74歳）8位という好成績を収められた井元健一さんにお話を伺いました。井元さんは現在70歳で、スイム1.9<sup>h</sup>・バイク90.1<sup>h</sup>・ラン21.1<sup>h</sup>の計113.1<sup>h</sup>で競う「アイアンマン70.3」という部門に出場されています。

### 井元健一さん

#### ■世界大会で8位になったときの気持ちは？

とても嬉しかったです。ただ、世界大会に出場したからといって満足はしていません。4年前に初めて世界選手権に出場し、結果は年代別（65～69歳）で16位でした。今回年代の枠が上がり、出場者も減ってはいますが、8位と順位が上がったので、今後何とかチャンピオンを狙いたいと思っています。



▲世界選手権レース中の井元さん

#### ■今後挑戦してみたいことはありますか？

トライアスロンの中でも「アイアンマン70.3」の倍の距離で競う「アイアンマン」に挑戦してみたいです。今後、年齢が上がっていくなかで、タイムや距離を伸ばすために、体に負担をかけ過ぎずに効果を上げる練習方法を考えることがひとつの課題です。

#### ■生涯、トライアスロンは続けますか？

80代までは競技を続けていきたいです。2～3年前は、70歳過ぎたらそろそろ辞めようかと思っていました。しかし、昨年80代の日本人がアイアンマンの世界チャンピオンを獲たことを知り、後に続き、もう10年頑張りたい、と思いました。



▲見事8位でゴールされた井元さん

# 元気なまちがど

## ゲートボールで親睦深まる

～第26回忍者の里杯親善ゲートボール大会～

「忍者の里杯ゲートボール大会」が10月2日、甲南グラウンドで開催されました。

この大会は、健康増進や地域社会への貢献などのために、甲南町ゲートボール連盟が毎年開催されているものです。今年で26回目を数え、県内外のゲートボール愛好者100チーム、約600人が集まりました。

参加者は、さわやかな秋晴れの下、白熱したチームプレーを繰り広げながら、いろいろなチームとの交流を楽しんでいました。



◀交流しながらプレーを楽しむ参加者

## 自然の美しさや歴史感じて

～ふるさとスケッチ展～

甲南町の中川喜夫さんが、市内の風景を描いた水彩画を並べる「ふるさとスケッチ展」が10月1日から19日まで、土山地域市民センターで開催されました。

この展示会は、市内の自然の美しさや歴史を感じてもらいたいと、年1回市内各町で開催されています。

5年目を迎える今回は、茶畑や東海道の松並木など土山町の風景を描いた作品43点が展示されました。中川さんは「今年で市内5町を一巡したが、描いてみたい風景はまだある。」と話しておられました。



▲作品について語る中川さん

### 情報交流広場

## となりまち



### 伊賀市 鍵屋の辻史跡公園

鍵屋の辻は、伊賀越えの仇討ちが起きた歴史的な場所として知られ、曾我兄弟の仇討ち、赤穂浪士の討ち入りと並んで日本三大仇討ちの一つとされています。



11月には公園内を数十本のモミジやイチョウが彩り、紅葉の名所となっています。茶屋で一息つきながら、美しい景観に癒やされてみてはいかがでしょうか。

- **ところ** ● 鍵屋の辻史跡公園（三重県伊賀市小田町1338）
- **アクセス** ● 伊賀鉄道「西大手駅」から徒歩5分  
名阪国道「上野東IC」から車で6分
- **問い合わせ** ● 伊賀市観光戦略課 ☎0595-22-9670

### 亀山市 亀山市歴史博物館第31回企画展

～明治150年「幕末明治 そのときの亀山」～

幕末から現在の亀山市の原型ともなる明治4年（1871）を軸に、江戸幕府や明治政府による政治、経済、宗教、教育等の政策が、この地方にどのように影響を与えたのかをうかがい、「そのときの亀山」の姿を展示します。



- **と き** ● 12月9日（日）まで  
9時～17時（休館日：毎週火曜日）
  - **と ころ** ● 亀山市歴史博物館企画展示室  
（亀山市若山町7-30）
  - **アクセス** ● JR亀山駅から徒歩20分  
名阪国道「亀山IC」から車で約10分
- 企画展観覧料 無料  
※常設展示の観覧には観覧料が別途必要です。
- **問い合わせ** ● 亀山市歴史博物館 ☎0595-83-3000

## かつてこの地には都があった

～紫香楽宮 都あかり～

「紫香楽宮 都あかり」が10月7日から13日までの間、甲賀寺跡で開催されました。

このイベントは、かつて1270年前に信楽の地に都が創られたことを、市内外の多くの方に知ってもらおうと開催され、イルミネーションや3000個の透光陶器などが飾られました。



▲天平衣装を来てイベントを楽しむ来場者

今年は、地域のボランティアが手作りした「天平衣装」を着用体験できるコーナーも設けられ、体験した来場者は「優雅な気持ちになった」と衣装の雅さや、会場の柔らかい灯りにうっとりしていました。

## 救命処置学んで地域の力に

～大久保女性防火クラブ上級救命講習会～

甲賀町の大久保女性防火クラブ員を対象とした「上級救命講習会」が10月14日、かふか生涯学習館で開催されました。

大久保女性防火クラブは、「災害時に少しでも地域の力になれば」という地域の女性の声から発足し、地域の方とのつながりを大切にした防火・防災普及活動を行われています。

当日は、甲南消防署の署員を講師として招き、乳児・小児への救急手当や傷病者の対応など、8時間にわたる講習をクラブ員ら17人が熱心に受講しました。



◀乳児への心肺蘇生法を熱心に学ぶクラブ員ら